

# 虚

キヨ・コ  
はねる

11画  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨



いみじゆく  
▼何も無い。空(空)しい。  
虚(虚)：①何も無い空間。②大空。

空(虚)：満たすべき物が無い状態。空(虚)しい様子。  
虚(虚)：①空虚と同じ意味。②価値のある物が何も無いこと。また、無いと思うこと。

虚(虚)：虚偽(虚偽)り。  
虚(虚)：上辺だけを立派に見せること。例虚栄心  
虚(虚)：実際には無いものを作り上げる。特に作家が想像で作品を作ること。  
虚(虚)：邪心を持たない。素直。  
虚(虚)：先入観や邪心を持たない素直な心。  
虚(虚)：控えて目で素直なこと。謙虚：虚実・虚弱・虚礼

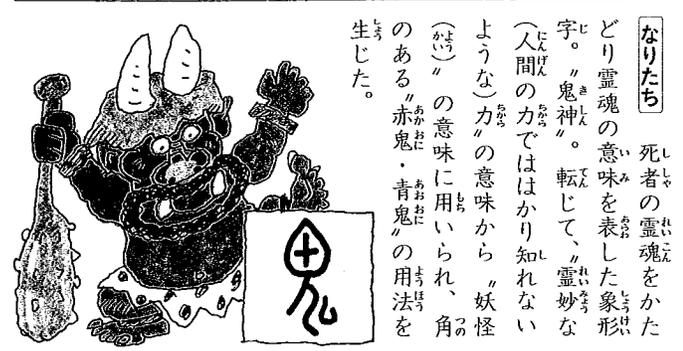
虚(虚)：虚偽(虚偽)り。  
虚(虚)：上辺だけを立派に見せること。例虚栄心  
虚(虚)：実際には無いものを作り上げる。特に作家が想像で作品を作ること。  
虚(虚)：邪心を持たない。素直。  
虚(虚)：先入観や邪心を持たない素直な心。  
虚(虚)：控えて目で素直なこと。謙虚：虚実・虚弱・虚礼

虚(虚)：虚偽(虚偽)り。  
虚(虚)：上辺だけを立派に見せること。例虚栄心  
虚(虚)：実際には無いものを作り上げる。特に作家が想像で作品を作ること。  
虚(虚)：邪心を持たない。素直。  
虚(虚)：先入観や邪心を持たない素直な心。  
虚(虚)：控えて目で素直なこと。謙虚：虚実・虚弱・虚礼

# 鬼

キ  
おに

10画  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨



なりたち  
死(死)者の靈魂(れいこん)をかたどり靈魂(れいこん)の意味を表した象形(しやうけい)字(じ)。「鬼神(きんじん)」。転じて、「靈妙(れいめう)な(人間(にんげん)の力(ちから)でははかり知れない(ような)力(ちから)」の意味から、「妖怪(やかい)のある(ある)赤鬼(あかおに)・青鬼(あおおに)」の用法(ようほう)が生(な)じた。

いみじゆく  
▼死者(しや)の靈魂(れいこん)。死者(しや)。亡者(むしや)。  
鬼(鬼)：①死者(しや)の靈魂(れいこん)。祖先(そぜん)の靈(たま)。  
鬼(鬼)：②鬼神(きんじん)。荒々(あはら)しく恐(おそ)る(しい)神(かみ)。

鬼(鬼)：死者(しや)の名(な)、死(し)んだ年月(ねんげつ)日(ひ)を記録(きろく)した帳面(ちやうめん)。過去(かこ)帳(ちやう)。  
用(よう)例(れい) 鬼(鬼)籍(きせき)に入る(はいる)。(死(し)ぬ)。  
鬼(鬼)：①仏教(ぶつこう)でいう餓(が)鬼(き)道(どう)に落(お)ち、絶(た)えず飢(う)えに苦(くる)しみ(られて)いる亡(な)者(しや)。②子(こ)供(ども)を卑(ひ)しめて(いて)いう言葉(ことば)。絶(た)えず食(た)べ物を(を)せがむ(ので)いう。

妖(ま)怪(かい)：(あま)鬼(おに)。  
悪(あく)鬼(おに)：人(ひと)に害(がい)を(を)与(あた)える悪(あく)い鬼(おに)。  
暗(あん)鬼(おに)：疑(ぎ)い恐(おそ)れる(ため)に見(み)え(る)実(じ)際(さい)には(は)い(な)い妖(ま)怪(かい)。(あま)鬼(おに)。  
用(よう)例(れい) 疑(ぎ)心(しん)暗(あん)鬼(おに)を(を)生(な)ずる。  
鬼(鬼)の(よ)うな(よ)うな。恐(おそ)ろ(しい)ほ(ど)の(よ)うな(よ)うな。鬼(おに)畜(ちく)生(じやう)。(の)よ)うな(よ)うな。忍(しの)びな(な)行(ぎやう)い(を)す(る)者(もの)。  
鬼(おに)才(さい)：恐(おそ)ろ(しい)ほ(ど)の(よ)うな(よ)うな(優(ま)れた)才(さい)能(のう)。(を)持(も)つ(た)人(ひと)。

# 虐

ギャク  
しいたげる

9画  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨



いみじゆく  
▼虐(ぎやく)げる。害(がい)する。傷(きず)める。  
暴(はう)虐(ぎやく)：荒(あ)々(ざ)しく虐(ぎやく)げる。乱(らん)暴(ぼう)に(を)傷(きず)め(つ)ける。また、乱(らん)暴(ぼう)で(を)残(ざん)虐(ぎやく)な(な)こと。

残(ざん)虐(ぎやく)：ひ(ひ)どく虐(ぎやく)げ(る)こと。傷(きず)め(る)方(かた)が(が)む(む)こ(こ)い(い)こと。残(ざん)酷(こ)。

▼むこい。  
虐(ぎやく)待(たい)：む(む)こ(こ)い(い)取(と)り扱(あ)い。[待(たい)]は(は)待(たい)遇(ご)の(の)意(い)味(み)。  
虐(ぎやく)政(せい)：む(む)こ(こ)い(い)政(せい)治(ち)。人(ひと)民(たみ)を(を)虐(ぎやく)げ(る)政(せい)治(ち)。(を)生(せい)活(かつ)で(で)き(き)な(な)い(い)ほ(ほ)ど(ど)の(の)重(おも)い(い)税(ぜい)を(を)取(と)り立(た)て(る)政(せい)治(ち)。

治(ち)。  
虐(ぎやく)刑(けい)：む(む)こ(こ)い(い)刑(けい)罰(ばつ)。残(ざん)酷(こ)な(な)方(かた)法(ぽう)に(に)よ(よ)る(る)処(しょ)刑(けい)。  
虐(ぎやく)殺(ころ)：む(む)こ(こ)い(い)殺(ころ)し(し)方(かた)。残(ざん)虐(ぎやく)な(な)方(かた)法(ぽう)で(で)殺(ころ)す(す)こと。

よみかた  
虐(ぎやく)：悪(あく)虐(ぎやく)・大(たい)虐(ぎやく)

# 魔

マ

21画  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨  
丨



なりたち  
仏(ぶつ)教(こう)で(で)人(ひと)を(を)惑(ま)わ(し)害(がい)を(を)与(あた)える(る)もの(の)を(を)表(あらわ)す(る)麻(ま)と、鬼(おに)と(と)の(の)形(かたち)声(こゑ)字(じ)。「人(ひと)を(を)惑(ま)わ(し)害(がい)を(を)与(あた)える(る)妖(ま)怪(かい)(あま)鬼(おに)」。また、「人(ひと)を(を)与(あた)える(る)妖(ま)怪(かい)(あま)鬼(おに)」。

いみじゆく  
▼人(ひと)を(を)惑(ま)わ(し)害(がい)を(を)与(あた)える(る)もの(の)を(を)表(あらわ)す(る)麻(ま)と、悪(あく)魔(ま)：神(かみ)仏(ぶつ)の(の)教(こう)えを(を)邪(よこ)魔(ま)し、人(ひと)を(を)悪(あく)に(に)誘(さそ)う(る)魔(ま)物(ぶつ)。  
魔(ま)王(おう)：悪(あく)魔(ま)の(の)王(わう)。  
魔(ま)界(がい)：悪(あく)魔(ま)の(の)住(す)む(る)世(よ)界(がい)。  
魔(ま)道(どう)：悪(あく)魔(ま)の(の)世(よ)界(がい)。

▼人(ひと)を(を)惑(ま)わ(し)害(がい)を(を)与(あた)える(る)もの(の)を(を)表(あらわ)す(る)麻(ま)と、悪(あく)魔(ま)：人(ひと)を(を)惑(ま)わ(し)害(がい)を(を)与(あた)える(る)もの(の)を(を)表(あらわ)す(る)麻(ま)と、大(おほ)が(が)か(か)り(り)な(な)手(て)品(ひん)の(の)こと(こと)。  
魔(ま)術(じゆつ)：人(ひと)を(を)惑(ま)わ(し)害(がい)を(を)与(あた)える(る)もの(の)を(を)表(あらわ)す(る)麻(ま)と、大(おほ)が(が)か(か)り(り)な(な)手(て)品(ひん)の(の)こと(こと)。  
魔(ま)法(ぽう)：魔(ま)力(りき)で(で)奇(き)怪(かい)な(な)こと(こと)を(を)行(な)う(る)術(じゆつ)。用(よう)例(れい) 魔(ま)法(ぽう)で(で)か(か)ぼ(ぼ)ち(ち)や(や)を(を)馬(ば)車(くるま)に(に)変(か)え(る)る(る)。  
魔(ま)力(りき)：普(ふ)通(つう)で(で)は(は)考(こう)え(え)ら(ら)れ(れ)な(な)い(い)奇(き)怪(かい)な(な)こと(こと)が(が)行(な)え(え)る(る)力(りき)。  
魔(ま)女(にょ)：魔(ま)法(ぽう)を(を)使(つか)う(る)女(にょ)。  
睡(すい)魔(ま)：眠(ね)気(き)の(の)こと(こと)。眠(ね)り(を)を(を)誘(さそ)う(る)魔(ま)術(じゆつ)に(に)た(た)え(え)た(た)言(こと)葉(は)。

用(よう)例(れい) 睡(すい)魔(ま)に(に)襲(おそ)わ(る)る(る)。  
病(びやう)魔(ま)：病(びやう)氣(き)を(を)起(おこ)さ(さ)せ(せ)る(る)悪(あく)魔(ま)と(と)い(い)う(う)こと(こと)で(で)、病(びやう)氣(き)の(の)こと(こと)。  
用(よう)例(れい) 病(びやう)魔(ま)に(に)取(と)り(と)つ(つ)か(か)れる(る)。  
よみかた  
魔(ま)：魔(ま)手(て)・魔(ま)性(じやう)・邪(よこ)魔(ま)